

「社会生活基本調査」にご協力ください



仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進、少子高齢化社会対策などの各種行政施策の基礎資料を得るため、「社会生活基本調査」が10月20日現在で行われます。

問い合わせ 兵庫県企画県民部統計課人口統計係 ☎078-362-4127

ウィザスあしやの催し

問い合わせ 男女共同参画センター ☎38-2023/☎38-2175/ ☎josei-ce@city.ashiya.hyogo.jp

【一時保育つき大人の読書タイム】

■日時 9月26日(月)午前10時~正午 ■会場 男女共同参画センター ■対象 子育て中の親(祖父母含む)と子 ■託児 2歳以上就学前までの幼児・先着8人(1人300円) ■申し込み 電話または上記窓口へ

【9月展示】 シギハラ カヨ 版画展

■期間 9月1日~29日(平日・第1土曜)午前9時~午後5時30分 ■会場 男女共同参画センター

【男女共同参画センター講座】

女性の視点で安心・安全の「護身術」女性の視点で、地域の安全なまちづくりや個人の防犯対策について考えてみませんか。

女性相談

【女性の悩み相談】<要予約> ■日時 9月3日(土)7日・21日(水)9日・16日・30日(金)午後1時~4時 ■会場 男女共同参画センター ■内容 夫婦・家族関係、心の悩みなど

家庭用品交換会

～東日本大震災被災者へのチャリティー品(新品のみ)、同時受け付け～ ■日時 9月11日(日)午前10時30分~午後2時 \*出品者等は午前10時入場可)

夜間(17:00~9:00)水道修理事当番表【9月】

Table with 4 columns: 店名, TEL, 当番日, 備考. Lists water utility staff on duty for September.

第6回 芦屋市花と緑のコンクール

問い合わせ 公園緑地課 ☎38-2065(〒659-8501 住所不要)

市では、「庭園都市芦屋」を推進するため、毎年「花と緑のコンクール」を実施しています。本年も、皆さんからの写真を募集します。奮ってご応募ください。

【作品展示】

■期間 10月17日~28日・平日の午前9時~午後5時30分 ■会場 市役所南館地下1階玄関ロビー

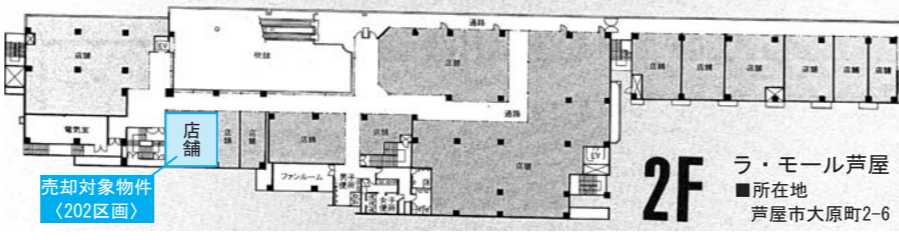
「芦屋市緑化事業助成金」~緑化への取り組みを助成します~

市民・事業者等による緑化への取り組みを推進するため、市内で実施される緑化事業に必要な費用の2分の1(限度額10万円)を助成します。

ラ・モール芦屋の店舗・事務所を売却します

問い合わせ 都市整備課 ☎38-2074

市では、ラ・モール芦屋(大原町2-6)202区画の店舗を、入札により売却します。



\*「案内書」は、市役所受付・ラポルテ市民サービスコーナー・芦屋市商工会・都市整備課で、9月14日(水)まで配付しています。

市民フォーラム「住まいの耐震化のすすめ」&個別相談会

問い合わせ 建築指導課 ☎38-2114

住まいの耐震化を進めるためのフォーラムおよび安心して住み続けられるすまいづくりのための個別相談会を、次のとおり開催します。

六甲山クリーンハイキング

【クリーンハイキング】<雨天中止> 当日、出発地点へ直接ご集合ください。 ■日時 9月10日(土)午前9時出発

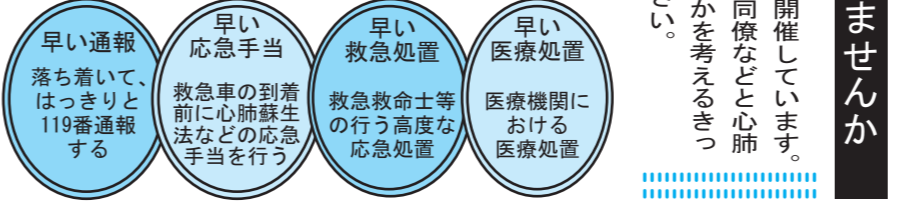
秋のわがまちクリーン作戦

9月24日から10月1日は、「環境衛生週間」です。全国的にさまざまな取り組みが行なわれますが、本市でも市内全域の清掃作業を実施しますので、ご家族そろってご参加ください。

親子の仲間と救急講習を受講しませんか

消防本部では、普通救命講習会・応急手当講習会を開催しています。こうした救急講習会に、大切な家族や友人、職場の同僚などと心肺蘇生法などを体験し、命の大切さや何が自分ができるかを考えるきっかけにするため、親子の仲間と共に行いご参加ください。

「救命」のりレー



■平成22年中の「救急出場件数」「搬送人員」 平成22年中の救急出場件数は平成21年より204件増加し3,845件となり、搬送人員も208人増加し3,496人となりました。

Table with 4 columns: 事故種別, 件数, 搬送人数, 搬送人員. Lists various emergency incidents and their statistics.

AED設置公共施設一覧表

Table with 4 columns: 施設名, 住所, 電話番号, AED設置状況. Lists public facilities with AEDs across the city.

《救急の日特集》

9月9日は「救急の日」

◆救急医療週間・9月4日~10日◆

問い合わせ 消防本部警防課救急救命担当 ☎32-2345

突然のけがや病気が、いつどこで起こるかわかりません。その中でも最も緊急を要するものが心臓や呼吸が止まってしまった場合(心肺停止状態)です。特に心臓の病気が脳卒中では、突然心臓と呼吸が止まってしまうこともあります。

平成二十一年中の統計では、救急車が通報を受けてから現場に到着するまでの平均時間は約八分かついています。倒れている人を発見した時は、すぐに一九番通報し、救急車が来るまでの間、そばに居合わせた人で救命処置をしましょう。

「救急の日」の催し

■日時 9月10日(土) 午後1時30分~3時30分 ■会場 消防庁舎・多目的ホール ■内容 パネルシアター「応急手当普及啓発(市消防団バーディーズ)/心肺蘇生法・AED(自動体外式除細動器)の実技指導/外傷処置の実技指導(三角巾による止血・固定等)/救急車の展示・救急資器材展示/医師・看護師による救急医療相談、血圧測定/(子ども対象)消防・救急車両の車内見学、写真撮影、バルーンアートなど

応急手当 支える主役はあなたです

いざという時のために、応急手当法を身につけましょう!

女と男の参画メール

「なでしこジャパン」のように 女子サッカー日本代表「なでしこジャパン」のワールドカップ初優勝は、日本中に感動をもたらしました。

男女共同参画推進担当

女子サッカー界では、トップ選手でもほとんどが仕事をしながら競技生活に励んでいます。「サッカーは男性のスポーツ」とのイメージが強く、プレー環境などの条件が厳しいなか、女性がサッカーを続けること自体、かなり過酷な状況であるはずですが、かつては男性中心だった職場で奮闘してきた女性の姿が、厳しい環境で修練を続け、栄冠を勝ち取った「なでしこジャパン」の姿と重なります。